

# 令和4年度 都市デザイン部の運営方針

部	都市デザイン部	部長	森本 貞男
理事	小林 秀行（交通政策担当）		

## 【基本方針】

都市デザイン部では、道路、河川、公園等の都市基盤施設について、災害に強いまちづくりを実現するため日常及び計画的な維持補修、長寿命化、耐震化の取り組みを行います。また、住宅等の耐震化及び空家等対策の促進を図ります。

公園や広場、緑地については、市民協働による憩いとやすらぎの場にするとともに、災害時の一時避難にも利用できるよう、安全で安心な施設として維持保全に努めます。

あわせて、市民の利便性向上や地域の活性化、防災体制の強化を図るため、バリアフリー化の促進や緊急交通路などの整備を促進します。

交通安全対策としては、警察や交通安全協会と連携し、交通事故や放置自転車の減少に努め、市民の安全意識の高揚を図るための啓発活動の充実や通学路の安全対策に取り組めます。

市内循環バスについては、公共交通施策を推進するため市民のニーズや利用状況を把握し、効果的効率的なバス運行に努めるとともに、利用者の利便性向上のため取り組みを推進します。

## 【重点目標】

1	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	防災	令和4年度 達成状況
	災害に強い強靱なまちづくりの推進					C
2	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	交通安全	令和4年度 達成状況
	交通安全対策の推進					B
3	目標	(3)	利便性と快適性の高い住みよいまち	分野	土地利用	令和4年度 達成状況
	都市基盤の整備計画の推進					A
4	目標	(3)	利便性と快適性の高い住みよいまち	分野	公園・緑地	令和4年度 達成状況
	市民協働による、みどり豊かなまちづくりの推進と快適で安全安心な公園、広場とするための維持管理					B
5	目標	(3)	利便性と快適性の高い住みよいまち	分野	道路	令和4年度 達成状況
	都市基盤の計画的、効果的な整備と維持補修の推進					B
6	目標	(3)	利便性と快適性の高い住みよいまち	分野	公共交通	令和4年度 達成状況
	公共交通施策の推進					A

### 【達成度について】

- A: 達成(設定した目標を達成することができた。100%)
- B: 概ね達成(概ね目標どおり達成することができた。70%以上100%未満)
- C: 一部達成(目標の一部を達成できた。50%以上70%未満)
- D: 未達成(目標達成に向け取り組んだものの、目標達成にはいたらなかった。50%未満)
- E: 未実施(事業の取りやめなどにより評価不能又は困難。0%)

部(局)名	都市デザイン部
-------	---------

重点目標 1	災害に強い強靱なまちづくりの推進
--------	------------------

<b>今年度の達成目標</b>
耐震診断、耐震改修、除却、ブロック塀撤去の補助制度について、前年度からの利用者数を増加させます。
<b>今年度の達成目標</b>
橋りょう長寿命化計画に基づき国分寺大橋の橋脚部の補修と大規模地震に備えた耐震補強工事を進めます。
<b>今年度の達成目標</b>
道路強靱化に向け、上市法善寺線の道路整備を行います。また、都市計画道路田辺旭ヶ丘線の整備を推進します。



達成状況	達成度
前年度利用者数と比較し、耐震診断については3件減、耐震改修は同数、除却は2件増、ブロック塀撤去は同数であり、総数では5件減となりました。	C 一部達成
一級河川大和川の河川内にある橋脚について、橋脚部の補修と大規模地震に備えた耐震補強工事が進みました。	A 達成
上市法善寺線において、道路整備に必要な用地取得には至りませんでした。歩行者の安全確保のため、仮歩道の整備を行いました。また、田辺旭ヶ丘線において、詳細設計業務に着手し整備を推進しました。	C 一部達成



<b>具体的取組</b>	
建物所有者に耐震化に対する理解を更に深めて頂くよう個別訪問や相談会等を実施し、耐震化の普及啓発に努めます。	
所管室・課	都市開発課
<b>具体的取組</b>	
橋脚部の損傷部においてモルタル補修工事と橋脚全体をコンクリートで巻立て補強工事を行います。	
所管室・課	都市政策課
<b>具体的取組</b>	
道路整備に必要な用地取得を進め、上市法善寺線において用地取得した工事が可能な範囲の道路整備工事(歩道整備)に取り組みます。また田辺旭ヶ丘線において工事に向けた詳細設計を行います。	
所管室・課	都市政策課



<b>具体的な取組実績</b>
耐震化の普及啓発として、旧耐震基準の住宅を対象にDMの配布(約400戸)、R3年度に耐震診断補助を利用された方(13名)に対してDM送付、啓発資料の全戸配布、「耐震個別相談会と講演会」の開催(7月23日)、庁舎内での耐震パネルの展示(4~5月)等を行いました。
<b>具体的な取組実績</b>
国分寺大橋については、一級河川大和川の河川内に位置する橋脚において、橋脚部の損傷部においてモルタル補修工事を完了し、橋脚全体をコンクリートで巻立て補強工事を行っています。
<b>具体的な取組実績</b>
上市法善寺線については、道路整備に必要な用地取得に向け、地権者と交渉を行いました。また用地取得した工事が可能な範囲の仮歩道整備を行いました。田辺旭ヶ丘線については、工事着手に向け、詳細設計において橋梁の耐震性能の見直しを実施し、関係機関協議を進めています。

<b>総合評価・総括</b>
住宅の耐震化の促進に向け、引き続き補助制度の利用促進を図る必要があります。国分寺大橋においては、引き続き河川内にある橋脚の補修及び耐震補強工事を進める必要があります。道路整備においては、道路用地の確保に向け、用地買収の交渉を鋭意進めるとともに、用地買収完了後、引き続き道路整備工事に着手し、早期完了を目指す必要があります。

<b>全体の達成度</b>
C
一部達成

<b>今後検討すべきこと</b>
住宅の耐震化については、防災イベント等による普及啓発や、市有施設への啓発パンフレットの設置など引き続き各種補助制度を積極的にPRを行います。国分寺大橋、上市法善寺線及び田辺旭ヶ丘線においては、事業進捗の管理を行っていきます。

部(局)名	都市デザイン部
-------	---------

重点目標 2	交通安全対策の推進
--------	-----------

<b>今年度の達成目標</b>
通学路の安全対策について引き続き取り組み、また、通学路点検につきましても、継続して実施し、通学路の安全・安心確保に努めます。
<b>今年度の達成目標</b>
啓発活動を通じて、交通事故ゼロ、また駅前自転車等放置禁止区域において、自転車等の放置台数ゼロを目指します。

<b>達成状況</b>	<b>達成度</b>
柏原市交通安全総合整備計画の短期計画に位置付けている通学路におけるグリーンベルトの設置・交差点のカラー化の対策が全校完了し、通学路の安全・安心確保を図りました。	A 達成
<b>達成状況</b>	<b>達成度</b>
放置自転車等の対策として、啓発活動や移動運搬等を強化しましたが、昨年度と比較し、放置自転車等の台数が41台増加しました。	C 一部達成

<b>具体的取組</b>	
令和元年度に策定した「柏原市交通安全総合整備計画」に基づき、堅下北小学校区・堅上小学校区のグリーンベルトの設置・交差点のカラー化を実施します。 また、中期計画に位置付けている水路の暗渠化・フェンスの設置・照明灯の設置等の詳細設計業務を実施します。	
所管室・課	交通政策課
<b>具体的取組</b>	
関係機関と連携しながら、交通安全キャンペーン等やウェブサイト、市広報誌等を活用した啓発活動を行うとともに市内認定こども園・小学校等において交通安全教室を行います。 また、放置自転車等の対策として、駅前の放置自転車等に対する街路指導等を強化します。	
所管室・課	交通政策課

<b>具体的な取組実績</b>
堅下北小学校・堅上小学校の通学路におけるグリーンベルトの設置・交差点のカラー化について完了し、中期計画に位置付けている水路の暗渠化・フェンスの設置・道路照明灯の設置等の詳細設計業務を実施しました。
<b>具体的な取組実績</b>
関係機関と連携しながら、駅前キャンペーンや通学路における学童指導等を実施しました。 また、市ウェブサイト・SNS・広報誌等を活用し、交通安全啓発周知を行いました。 新型コロナウイルス感染症により中止していた交通安全教室については、秋より再開し、認定こども園・保育所(園)・小学校3・4年生を対象に実施しました。 また、放置自転車等の対策として、駅前の街路指導・移動運搬の回数を増やし、啓発等を強化しました。

<b>総合評価・総括</b>
通学路の安全対策や交通安全の周知啓発を実施しましたが、市内の二輪車交通事故の件数が増加しました。今後も交通安全の周知啓発を強化していく必要があります。 また、新型コロナウイルス感染症の規制緩和に伴い、駅前の放置自転車等も増加傾向にあるため、さらなる啓発・移動運搬の強化を図る必要があります。

<b>全体の達成度</b>
B
概ね達成

<b>今後検討すべきこと</b>
柏原市交通安全総合整備計画の中期計画に位置付けている水路の暗渠化・フェンスの設置・道路照明灯の設置の工事に着手します。 また、昨年度に引き続きキャンペーン・通学路指導・交通安全教室等により交通安全啓発を強化します。 放置自転車対策についても、啓発等を強化し、放置自転車台数が減少するよう対策を進めます。

部(局)名	都市デザイン部
-------	---------

重点目標 3	都市基盤の整備計画の推進
--------	--------------

今年度の達成目標
柏原駅東地区の活性化を図るため、柏原駅東地区のまちづくり構想の策定に着手します。
今年度の達成目標
西名阪自動車道スマートインターチェンジの設置検討を行います。

達成状況	達成度
柏原駅東地区の活性化を図るため、柏原駅東地区のまちづくり構想の策定に着手しました。	A 達成
達成状況	達成度
西名阪自動車道スマートインターチェンジの設置に向け概略検討を行っています。	A 達成

具体的取組	
道路現況、土地利用、公共交通など地区の現状調査などから、地区の課題などを把握します。	
所管室・課	都市政策課
具体的取組	
西名阪自動車道スマートインターチェンジ整備後の交通量予測と整備効果の検証を行います。	
所管室・課	都市政策課

具体的な取組実績
道路現況、土地利用、公共交通などの現状調査、商店街へのアンケート等を行い、検討すべき課題の抽出を行いました。
具体的な取組実績
西名阪自動車道スマートインターチェンジの設置場所や構造を検討し、概算費用の算出を行いました。

総合評価・総括
都市基盤の整備計画の推進については、令和4年3月に改定しました柏原市都市計画マスタープランに基づき、柏原駅東地区まちづくり基本構想の策定に着手しました。また西名阪自動車道スマートインターチェンジの設置に向け、設置場所の検討を行ったことにより、令和5年度に整備後の交通量予測や整備効果の検証を行えます。

全体の達成度
A 達成

今後検討すべきこと
柏原駅東地区の活性化については、地域の課題解決に向けた整備方針を検討します。西名阪自動車道スマートインターチェンジの整備については、事業化に向け、引き続き費用対効果の算出などの検討を行います。

部(局)名	都市デザイン部
-------	---------

重点目標 4	市民協働による、みどり豊かなまちづくりの推進と快適で安全安心な公園、広場とするための維持管理
--------	--

<b>今年度の達成目標</b>
公園や緑地などにおいて、地域の皆様との協働による、みどり豊かなまちづくりを進め、地域の皆様に愛着をもっていただける場となるように努めます。
<b>今年度の達成目標</b>
市内の公園においては、安全で安心して、快適に公園を利用していただき、憩いとやすらぎの場となるように維持管理に努めます。
<b>今年度の達成目標</b>
河川空間のオープン化実現に向け、関係部署と連携して協議会を開催し社会実験の実績づくりなどを進めていきます。

<b>達成状況</b>	<b>達成度</b>
公園や協働緑地などでの、季節の花苗配布では、多くの団体に草花の植栽をしていただきました。市民協働による植樹等を行うことで、地域の皆様に愛着を持っていただける場となるよう努めました。	B 概ね達成
<b>達成状況</b>	<b>達成度</b>
市内各公園の定期的な点検とともに、遊具の修繕、更新、草刈清掃、樹木の剪定などを行い、安全に安心して利用していただける、憩いと安らぎ、交流をもたらす場となるように努めました。また、玉手山公園のトイレの改修、平野けやき公園のすべり台の更新等を行い、快適性と利便性の向上に努めました。	B 概ね達成
<b>達成状況</b>	<b>達成度</b>
河川空間のオープン化実現に向け、関係部署と連携して協議会を開催し社会実験の実績づくりなどを進めていきます。	B 概ね達成

<b>具体的取組</b>	
広報紙などで市民協働による草花の植栽を呼びかけ、希望される町会や団体などに、季節の花苗などを配布し、公園や緑地などの公共の場で、地域の皆様との協働による草花の植栽を行います。	
所管室・課	都市管理課
<b>具体的取組</b>	
市内の公園では、遊具や施設の点検及び補修、あるいは草刈、樹木の剪定などを行うほか、遊具の修繕として、玉手1号公園や平野けやき公園などで、老朽化が進んでいる遊具の修繕工事を行います。	
所管室・課	都市管理課
<b>具体的取組</b>	
柏原市大和川河川空間利用調整協議会を開催し、社会実験の企画検討や実施報告を行い、課題抽出や企画内容を協議し進めていきます。	
所管室・課	都市管理課

<b>具体的な取組実績</b>
広報誌による花苗配布の呼びかけを行い、年間2回、地域への花苗配布を実施しました。(春:3,440株・33団体、秋:3,600株・34団体) 協働緑地においても、年7回の花苗配布を行い、市民と協働で花苗の植栽や草刈り等を実施しました。
<b>具体的な取組実績</b>
市内の公園においては、職員による定期的な日常点検とともに、年1回の専門業者による遊具点検(104公園318基)を実施しました。また、玉手1号公園の複合遊具の修繕のほか、平野けやき公園、柏翠園ちびっこ老人憩いの広場の老朽化した遊具(鉄棒1基、すべり台1基)の更新、砂場殺菌(33箇所)、樹木剪定(80箇所)、街路樹剪定(12箇所)、大和川河川敷芝生管理等を実施しました。市立玉手山公園では、メイン広場トイレの改修を行いました。
<b>具体的な取組実績</b>
柏原市大和川河川空間利用調整協議会を3回開催し、社会実験の企画検討や実施報告を行い、課題抽出や企画内容の協議を実施しました。社会実験は7回(内2回中止)実施しました。

<b>総合評価・総括</b>
花苗配布や協働緑地での植栽等、公園・広場の巡視及び維持管理について、一定水準達成できました。

<b>全体の達成度</b>
B
概ね達成

<b>今後検討すべきこと</b>
高齢化により、町会での公園などでのボランティア活動が難しいとの声が聞かれることから、安全で快適な公園・広場を確保していくためにも、市内公園・広場の効率的な維持管理体制を構築していく必要があります。また、公園の老朽化が進んでおり、長寿命化など効率的な修繕、更新をしていく必要があります。

部(局)名	都市デザイン部
-------	---------

重点目標 5	都市基盤の計画的、効果的な整備と維持補修の推進
--------	-------------------------

<b>今年度の達成目標</b>
車両通行の安全確保及び農林業生産性の向上を図るため、信貴太平寺線の道路整備を行います。
<b>今年度の達成目標</b>
平成31年3月に策定しました柏原市バリアフリー基本構想(堅下駅・法善寺駅周辺地区)における駅や生活関連経路の整備を進めます。
<b>今年度の達成目標</b>
道路の維持管理については、通行の安全を最優先に考え、道路の計画的及び効果的な維持補修を進めます。

<b>達成状況</b>	<b>達成度</b>
信貴太平寺線の道路拡幅工事(2工区)を行いました。	A 達成
<b>達成状況</b>	<b>達成度</b>
近鉄法善寺駅、堅下駅のバリアフリー化工事を進めました。また生活関連経路の整備に向け、山ノ井法善寺線の詳細設計を引き続き行っています。	B 概ね達成
<b>達成状況</b>	<b>達成度</b>
道路パトロールや計画的な道路の舗装工事及び歩道橋の補修工事などにより、車両及び歩行者の安全な通行の確保の取組を進めました。	A 達成

<b>具体的取組</b>	
令和6年度完成に向け、信貴太平寺線の道路拡幅工事(2工区・延長140m)を行います。	
所管室・課	都市政策課
<b>具体的取組</b>	
近鉄堅下駅、法善寺駅のバリアフリー化工事を進めます。また生活関連経路である山ノ井法善寺線の詳細設計を行います。	
所管室・課	都市政策課
<b>具体的取組</b>	
道路の舗装工事を舗裝修繕計画に基づいて行います。また、国分歩道橋の補修工事を、令和4年度での完成を目指して引き続き行います。なお、道路パトロールや市民からの通報により道路面や路肩などの破損、陥没等を確認した場合は、迅速に補修工事を行います。このほか、日本遺産「龍田古道・亀の瀬」ウォーキングルートとなっている市道畑3号線において、観光促進を目的とした通路面の整備補修を行います。	
所管室・課	都市管理課

<b>具体的な取組実績</b>
全体計画延長530mのうち、2工区の延長140mにおいて道路拡幅工事を行いました。
<b>具体的な取組実績</b>
近鉄法善寺駅、堅下駅の下りホーム(大阪行き)の地上改札が完成しました。また、山ノ井法善寺線の詳細設計を行い、道路幅員や安全対策などの検討、交通管理者である警察協議により道路形態及び道路線形を決定し、詳細設計を進めています。
<b>具体的な取組実績</b>
道路の舗装工事については、舗裝修繕計画に基づき、市道石川東線において、舗装工事を行いました。また、国分歩道橋の補修工事については、長寿命化計画に基づき、令和3年に引き続き補修工事を行いました。道路の維持管理については、道路の破損、陥没に対し、道路パトロールの強化や市民の方からの通報に対して、迅速に対応し、補修工事を123箇所行いました。その他、日本遺産「龍田古道・亀の瀬」ウォーキングルートとなっている市道畑3号線においては、補助金制度を活用し、通路面の整備補修工事を行いました。

<b>総合評価・総括</b>
信貴太平寺線においては、計画通りに事業を行うことが出来ました。引き続き道路拡幅工事を行ってまいります。近鉄法善寺駅、堅下駅のバリアフリー化工事については、上りホーム、下りホームともに地上改札が完成しました。市道石川東線において舗装工事、国分歩道橋において補修工事を行ったことから、車両や歩行者等の安全な通行を確保することができました。道路維持において、簡易な補修は職員によって行うとともに、補修工事についても迅速に行い、安全確保に努めました。日本遺産「龍田古道・亀の瀬」ウォーキングルートとなっている市道畑3号線において、通路面の整備補修工事を行いました。

<b>全体の達成度</b>
B
概ね達成

<b>今後検討すべきこと</b>
信貴太平寺線において、事業計画に遅れが生じないよう、事業の進捗管理を行ってまいります。バリアフリー化事業につきましては、生活関連経路について整備を行ってまいります。また車両及び歩行者の安全安心な通行の確保について、引き続き対応してまいります。

部(局)名	都市デザイン部
-------	---------

重点目標 6	公共交通施策の推進
--------	-----------

今年度の達成目標
市内循環バスの位置情報がホームページやスマートフォンで確認できるシステムの導入し、利用者の利便性の向上を図ります。



達成状況	達成度
市内循環バスの位置情報が確認できるバスロケーションシステムの導入を行い、利用者の利便性が向上しました。	A 達成

今年度の達成目標
市内循環バスの今後のあり方を検討して行くための基礎データ資料の作成を行います。



達成状況	達成度
乗降区間データ(ODデータ)の収集を行い、地図やグラフに可視化することで基礎データ資料が作成できました。	A 達成



具体的取組
パソコンやスマートフォンから、市内循環バス「きらめき号」の位置情報が確認できる公開型GISを活用したバスロケーションシステムの導入に取り組みます。



具体的な取組実績
公開型GISを活用したバスロケーションシステムの導入を行い、ホームページやスマートフォンから、市内循環バスの位置情報や遅延情報が閲覧できるシステム構築を行いました。

所管室・課	交通政策課
具体的取組	
現在の市内循環バスの運行状況の精査・分析を行います。	
所管室・課	交通政策課



具体的な取組実績
市内循環バス1号車から5号車にAIカメラを設置し、乗車区間データ(ODデータ)の収集を行いました。情報収集しましたデータについて、整理・とりまとめを行いました。

総合評価・総括
公開型GISを活用したバスロケーションシステムの導入を図り、市内循環バスの位置情報や遅延情報を発信することにより、市民サービス向上を図ることができました。

全体の達成度
A 達成

今後検討すべきこと
本市の地域公共交通の検討のため、市内循環バスの運行最適化に向けた乗車区間データの詳細な分析や、乗降者へのアンケート調査等を実施していきます。バスロケーションシステムの利用促進を図るため、市内循環バス利用者に働きかけていきます。